

5W2H について思う

残暑の候 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年も、梅雨が明け、暑くなりそうであります。熱中症にはくれぐれもお気をつけ下さい。



代表取締役社長 吉田治伸

さて、標題ですが、当社の入社試験の問題の一つです。

ビジネス用語の一つで、物事を整理する時に有効なものです。皆さん、答えがわかりますか？

答えは、When(いつ)、Where(どこで)、Who(誰が)、What(何を)、Why(なぜ)、How(どのように)、How much(いくら)です。

さて、この 5W2H、何が一番重要でしょう？

私が思う圧倒的 1 番は、WHEN(いつ)です。他の全てのことは、たとえ間違えても、取り返しがつくことが多いような気がします。「いつ」だけはだめです。時間は取り返しがつきません。締めきりが過ぎた事はやっても意味がありません。頼まれた時、タイムリーに対応できなければ、逆に怒られます。(例えば、エアコンの修理) 目標設定をする時も、やはり、一番大切なことは、いつまでにという事でないでしょうか？

我々の仕事の面白さは、それぞれがそれぞれの方法で人を喜ばせることができるという事だと思っています。しかし、それは「When(いつ)」を意識してはじめて達成できるのではないのでしょうか？

暑い夏、ご自愛下さい。